



とうとう3月を迎えました。

年長児達も時を惜しむかのように友達や教師達との遊びを深めています。

卒園の喜びと別れの寂しさの表情を見せながらの子供達... それを見守るスタッフ達も複雑です。

♡ 凄いぞ! つぼみぐみ!! ♡

集団生活をスタートさせて一年が経とうとしている  
つぼみぐみの子供達...

これまでの「げんきだより」で、何度もつぼみぐみ  
の子供達の成長の様子をお伝えしてきましたが  
年少への進級に向け、さらなる成長を見せてくれています。

トイレでおしっこができるようになった!

ひらがなが読めるようになった!

壁逆立ちができるようになった!

ブリッジができるようになった!

何より嬉しいのは、どの子も  
自信満々、な顔をしているところ...  
幼児期に欠かせないのは

「物事に対する自信」です!

それも「根拠のない自信」で  
十分なのです。



◆ 世代交代?! ◆

「おはようございます! お手伝いありますか?」

毎朝、数人の子供達が職員室にやってきてお手伝いをしてくれます。これまでは主に年長児達の役割  
だったのですが、ここ最近、新たに年中児達の姿も増えてきましたよ。

年長児に進級するからか... 2Fの年長児達の教室の様子を見にくる子が増え、そこで年長児達の  
お手伝いをする姿に刺激されたようです。年中児達に「お手伝い」の習慣もしっかりと受け継がれて  
嬉しい世代交代です(笑)



★ 輝く汗ってカッコイイ★

幼稚園生活で数々の課題に取り組んできた  
年長児達ですが、ここに来て、さらに熱が  
入ってきましたよ。

特に「逆立ち名人」は、子供達に  
とっての最終目標...

目標に向かってコツコツと努力を

積み重ねる姿って、カッコイイですね!!

頑張る顔に光る汗って、カッコイイですね!!

白ゆりっ子の凄いところは...

絶対にあきらめないところ!

最後まで逃げ出さないところ!

白ゆりっ子は「日本一頑張る子供達」です!!

カッコイイですね(笑)

(心の育ちシリーズ)

あそびの大切さ

2歳児 3歳児は自己中心言動が主流を占めます。

幼稚園でも、4月から5月にかけて、そのあそびはひとりあそび  
があちこちで見られ、時折りふたりであそんではいるが自己主張  
のぶっかかり合いで奮然又は他の子と一緒に、一緒になってぶっかり  
合いのくり返しです。

成長してくると2人から3人ぐらいであそぶ姿が増えてきます。  
年中児になると、ほとんどが「グルーブあそび」が主流になります。

こどもたちは、自己主張をしたいがそれを貫くとケンカになるから  
がまんすることの必要を知るようになります。これが集団生活での  
学びになるのですね。

成長してくると、グループ内で簡単なルールを決めてあそびはじめ  
楽しさが倍増してきます。

さて、年長児となるとあそび巾がぐーんと広がります。もちろんひとり  
じゃああそぶ子、少数のグループであそぶ子たち、また20人ほどのグルーブ  
にわかれて、ルールに基づくドッチボールに取組めるようになります。

目的の園生活は自由な活動と課題ある活動のふたつに分けら  
れます。どちらをこどもたちの育ちには無くてはならない大切なもの  
です。どちらかが重くどちらかが軽くなってはいけません。  
お互いに支え合って行かなければならないのです。

